

# 1 学年 数学

P.14 ~ P.19

★訂正箇所：P.19問5 とP.21問1

# 教科書P.14 問1

次の温度を，正，負の符号を使って表しなさい。

(1)  $0^{\circ}\text{C}$ より $6.5^{\circ}\text{C}$ 高い温度

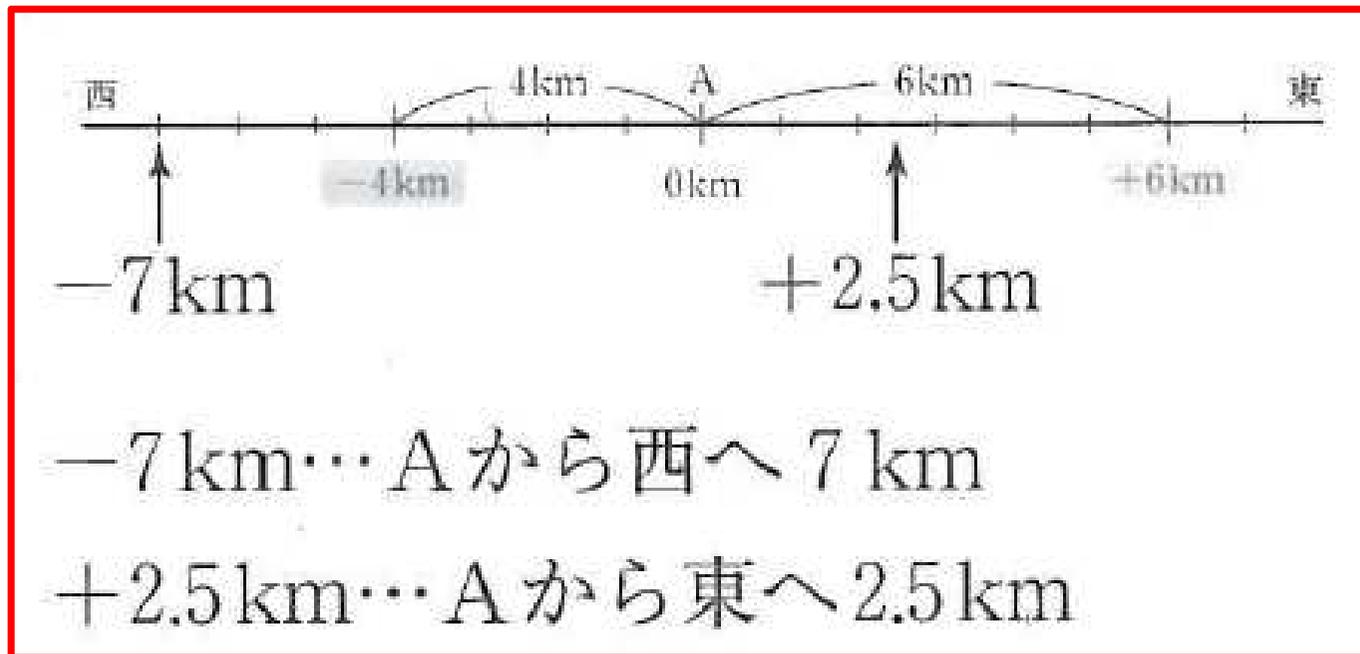
$+6.5^{\circ}\text{C}$

(2)  $0^{\circ}\text{C}$ より $10^{\circ}\text{C}$ 低い温度

$-10^{\circ}\text{C}$

## 教科書P.15 問2

例1で、 $-7\text{km}$ 、 $+2.5\text{km}$ は、それぞれの地点を表していますか。上の図に $\uparrow$ で示しなさい。また、ことばで表現しなさい。



## 教科書P.15 問3

「利益」や「損失」という言葉を初めて聞いたという人は、意味を調べてみておこう！

次の数量を，正，負の符号を使って表しなさい。

(1) 「400円の利益」を+400円と表すとき，「500円の損失」

-500円

(2) 「いまから20分前」を-20分と表すとき，「いまから30分後」

+30分

(3) 今日の高気温について，「昨日の高気温よりも $3^{\circ}\text{C}$ 高いこと」を $+3^{\circ}\text{C}$ と表すとき，「昨日の高気温よりも $4^{\circ}\text{C}$ 低いこと」

$-4^{\circ}\text{C}$

## 教科書P.15 問4

陸上競技で100m走などの記録を示す場合、秒速0.9mの追い風があったときは、「+0.9m/s」と表示されます。「-2.3m/s」と表示されたときは、どんなことを示していますか。

秒速2.3mの向かい風があった。

「追い風」や「向かい風」という言葉を聞いたことがあるかな？  
「追い風」は、走っているときに後ろから吹いてくる風で、タイムが早くなりやすい。  
「向かい風」は、走っているときに前から吹いてくる風で、タイムが遅くなりやすい。

## 教科書P.16 問5

次の数は、正の数、負の数のどちらですか。また、0よりどれだけ大きいかわ小さいかをいいなさい。

(1)  $-6$

負の数, 0より6小さい。

(2)  $+3$

正の数, 0より3大きい。

(3)  $+1.2$

正の数, 0より1.2大きい。

(4)  $-\frac{2}{5}$

負の数, 0より $\frac{2}{5}$ 小さい。

(5)  $-0.1$

負の数, 0より0.1小さい。

# 教科書P.17 問1・問2

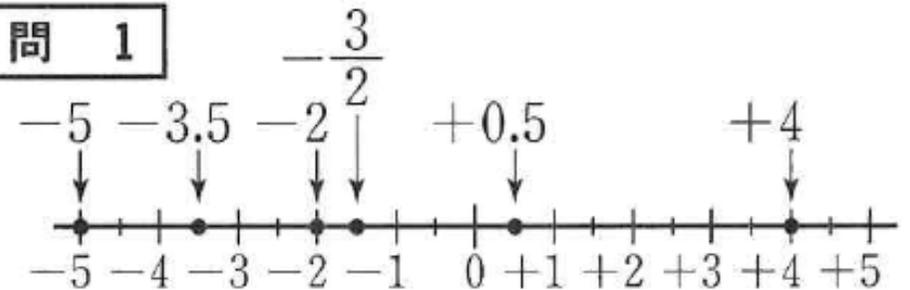
## 問1

数直線をかき，次の数に対応する点をとりにさい。

## 問2

次の数直線上の点A，B，C，D，Eに対応する数をいいなさい。

### 問 1



### 問 2

$$A \cdots -3, \quad B \cdots -1.6 \left( -\frac{8}{5} \right),$$

$$C \cdots -0.4 \left( -\frac{2}{5} \right), \quad D \cdots +1,$$

$$E \cdots +3.2 \left( +\frac{16}{5} \right)$$

# 教科書P.18 問3

「+3は+4より小さい」  
と読みます！

「+4は+3より大きい」  
と読みます！

次の各組の数の大小を，不等号を使って表しなさい

(1) +3, +4

+3 < +4    (+4 > +3)

(2) -4, -6

-4 > -6    (-6 < -4)

(3) +0.1, -0.2

+0.1 > -0.2    (-0.2 < +0.1)

(4)  $-\frac{2}{3}$ ,  $-\frac{1}{3}$

$-\frac{2}{3} < -\frac{1}{3}$      $(-\frac{1}{3} > -\frac{2}{3})$

(5) +1, -3, 0

-3 < 0 < +1    (+1 > 0 > -3)

(6) -2, +5, -5

-5 < -2 < +5    (+5 > -2 > -5)

※(5)(6)は，大きい順または小さい順に並び替える！

# 教科書P.19 問4・問5

問4  $-7$ ,  $+5.2$ の絶対値を, それぞれいいなさい。

絶対値とは, 0からの距離のことをいいます。なので, 0から $-7$ までの距離は,  $-7$ ではなく,  $7$ となります。

7, 5.2

問5 絶対値が10である数,  $\frac{2}{3}$ である数を, それぞれいいなさい。

訂正

$+\frac{2}{3}$ と $-\frac{2}{3}$

$+10$ と $-10$ ,  $+\frac{2}{3}$ と $-\frac{2}{3}$

## 教科書P.19 問6

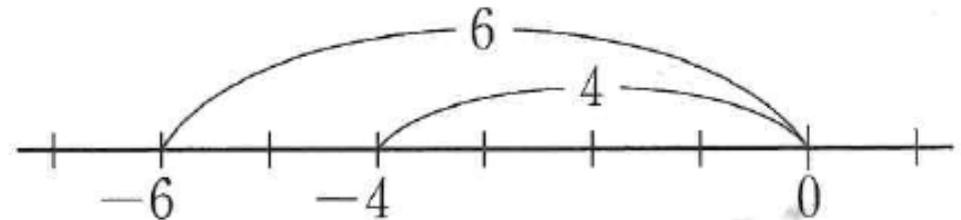
2つの負の数の大小について、絶対値で比べるとどんなことがいえますか。

例をあげて説明しなさい。

(説明の例)

2つの負の数 $-6$ と $-4$ を比べると、絶対値は $-6$ の方が大きく、数直線上では $-6$ の方が左にある。

このように、2つの負の数では、絶対値の大きい数の方が小さい。



# 1 学年 数学

P.20 確かめよう

# 1

数量を，正，負の符号を使って表すとき，次の問いに答えなさい。

(1) A地点を基準 0 km として，「Aから北へ 3 km」の地点を + 3 km と表すとき，「Aから南へ 5 km」の地点は，どのように表すことができますか。

- 5 km

(2) 「200円の損失」を - 200円と表すとき，+ 300円はどんなことを表していますか。

300円の利益

## 2

次の数について，下の問いに答えなさい。

(1) 正の数はいくらですか。また，負の数はいくらですか。

正の数… +7, +0.6, +25      負の数… -12, -3,  $-\frac{8}{3}$

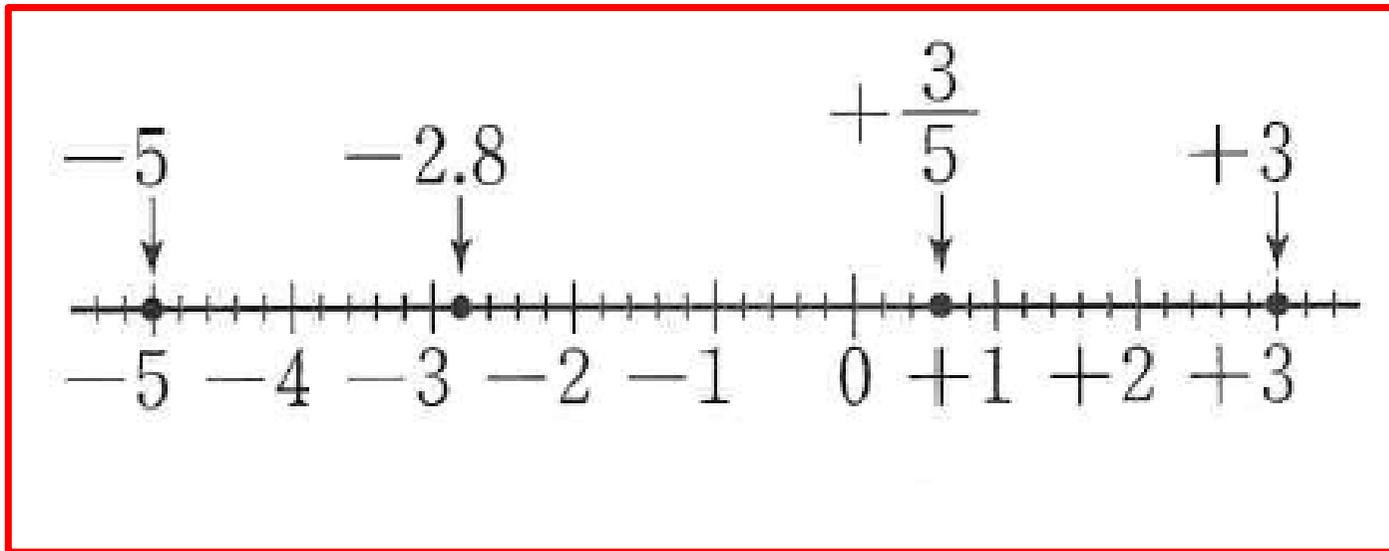
※ 0は「正の数」「負の数」ではない！

(2) 整数はいくらですか。また，自然数はいくらですか。

整数… -12, +7, 0, -3, +25      自然数… +7, +25

3

下の数直線上に、次の数に対応する点をとりにさい。



# 4

次の各組の数の大小を，不等号を使って表しなさい。

(1)  $-3$ ,  $+5$        $-3 < +5$     $(+5 > -3)$

(2)  $0$ ,  $-7$        $0 > -7$     $(-7 < 0)$

(3)  $-1.6$ ,  $-2.4$        $-1.6 > -2.4$     $(-2.4 < -1.6)$

(4)  $+1$ ,  $-3$ ,  $-2$        $-3 < -2 < +1$     $(+1 > -2 > -3)$

※(4)は，大きい順または小さい順に並び替える！

5

+16,  $-\frac{9}{7}$  の絶対値を, それぞれいいなさい。

16,  $\frac{9}{7}$

また, 絶対値が9である数, 0である数を, それぞれいいなさい。

+9 と -9, 0

0の絶対値は0。

# 1 学年 数学

P.21 ~ P.25

加法

# 教科書P.21 問1

Qのカードゲームで、次の表のア、イ、ウの場合について、動いた結果を求めるたし算の式を書き入れなさい。

$$\underline{\text{ア } (-5) + (-3) \quad \text{イ } (+5) + (-3) \quad \text{ウ } (-5) + (+3)}$$

※ちなみに ア  $(-5) + (-3)$  の場合は、

「プラス5 たす マイナス3」と読もう！

訂正

マイナス5

# 教科書P.22 問2

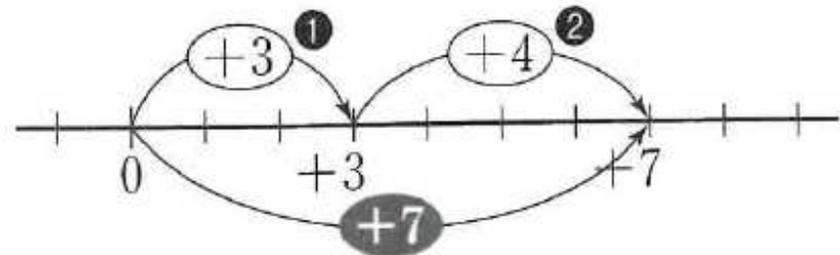
数直線を使って、次の計算を  
しなさい。

(1)  $(+3) + (+4)$

(2)  $(-2) + (-6)$

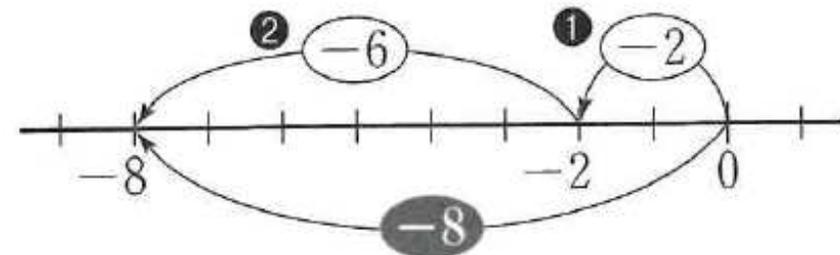
同符号(「+と+」や「-と-」)の場合、  
その符号を残して、2つの数をたします。

(1)



$(+3) + (+4) = +7$

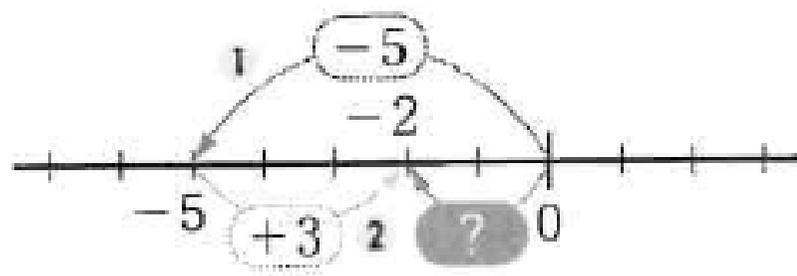
(2)



$(-2) + (-6) = -8$

# 教科書P.22 問3

$(-5) + (+3)$  の計算を、数直線を使って説明します。□にあてはまる数やことばを書き入れなさい。



$$(-5) + (+3) = \boxed{-2}$$

1 0から負の向きへ  動く。

2 さらに  の向きへ3動く。

したがって、動いた結果は

となる。

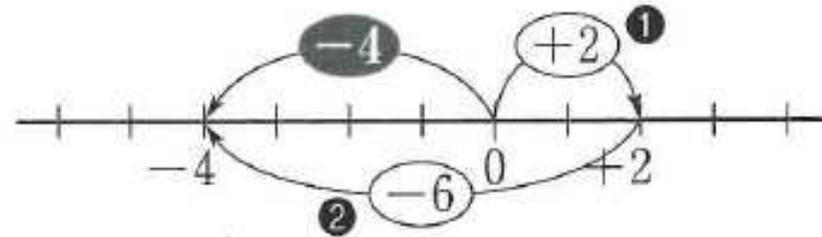
# 教科書P.23 問4

異符号(「+と-」や「-と+」)の場合,  
その2つの数を比べて、大きい数の符号を残し、  
大きい数から小さい数をひきます。

数直線を使って、次の計算  
をなさい。

(1)  $(+2) + (-6)$

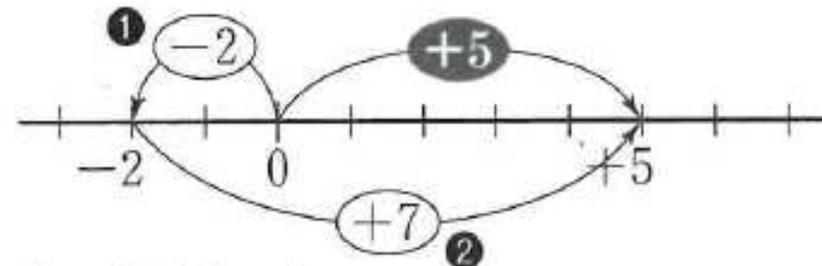
(1)



$$(+2) + (-6) = -4$$

(2)  $(-2) + (+7)$

(2)



$$(-2) + (+7) = +5$$

# 教科書P.23 問5・問6

次の計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad (+4) + (+13) \\ &= +(4 + 13) \\ &= \underline{+17}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad (-8) + (-16) \\ &= -(8 + 16) \\ &= \underline{-24}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad (-7) + (+8) \\ &= +(8 - 7) \\ &= \underline{+1}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad (+14) + (-19) \\ &= -(19 - 14) \\ &= \underline{-5}\end{aligned}$$

答えが0となる場合、+や-の符号はつけません！

問6

+3と-3の和を求めなさい。

$$\begin{aligned} & (+3) + (-3) \\ &= \underline{0}\end{aligned}$$

## 教科書P.24 問7

次の計算をしなさい。

$$\begin{array}{lll} (1) & (+9) + (+5) & (2) & (-5) + (-7) & (3) & (+8) + (-3) \\ & = +(9 + 5) & & = -(5 + 7) & & = +(8 - 3) \\ & = \underline{+14} & & = \underline{-12} & & = \underline{+5} \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} (4) & (-25) + (+16) & (5) & (-21) + (+21) & (6) & 0 + (-37) \\ & = -(25 - 16) & & = \underline{0} & & = -(37 - 0) \\ & = \underline{-9} & & & & = \underline{-37} \end{array}$$

# 教科書P.24 問8

小数や分数の場合でも考え方は同じです！  
ただ、小数や分数を苦手としている人は多いと思うので、この機会にできるようにしておこう！！  
分数でいえば、通分をまずやりますよ！

次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+0.3) + (+1.2) \\ & = + (0.3 + 1.2) \\ & = +1.5\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & \left(-\frac{3}{5}\right) + \left(+\frac{4}{5}\right) \\ & = + \left(\frac{4}{5} - \frac{3}{5}\right) \\ & = +\frac{1}{5}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (-0.7) + (+0.5) \\ & = -(0.7 - 0.5) \\ & = -0.2\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & \left(-\frac{1}{2}\right) + \left(-\frac{3}{4}\right) \\ & = \left(-\frac{2}{4}\right) + \left(-\frac{3}{4}\right) \\ & = -\left(\frac{2}{4} + \frac{3}{4}\right) \\ & = -\frac{5}{4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (+1.4) + (-0.9) \\ & = + (1.4 - 0.9) \\ & = +0.5\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & \left(+\frac{1}{4}\right) + \left(-\frac{5}{6}\right) \\ & = \left(+\frac{3}{12}\right) + \left(-\frac{10}{12}\right) \\ & = -\left(\frac{10}{12} - \frac{3}{12}\right) \\ & = -\frac{7}{12}\end{aligned}$$

## 教科書P.25 問9

計算しやすい方法を考えて、次の計算をなさい。

$$\begin{aligned} \text{(例) (1)} \quad & (-12) + (+7) + (-6) + (+3) \\ & = (-12) + (-6) + (+7) + (+3) \\ & = (-18) + (+10) \\ & = \underline{-8} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{(2)} \quad & (+19) + (-5) + (-28) + (-14) \\ & = (+19) + (-5) + (-14) + (-28) \\ & = (+19) + (-19) + (-28) \\ & = \underline{-28} \end{aligned}$$

# 1 学年 数学

P.26 ~ P.29

減法

## 教科書P.25 問1

Qのカードゲームで、次の表のア、イ、ウの場合について、2回目の動きを求めるひき算の式を書き入れなさい。

$$\underline{\text{ア } (+2) - (-3) \quad \text{イ } (+1) - (+4) \quad \text{ウ } (-6) - (-2)}$$

※ちなみに ア  $(+2) - (-3)$  の場合は、

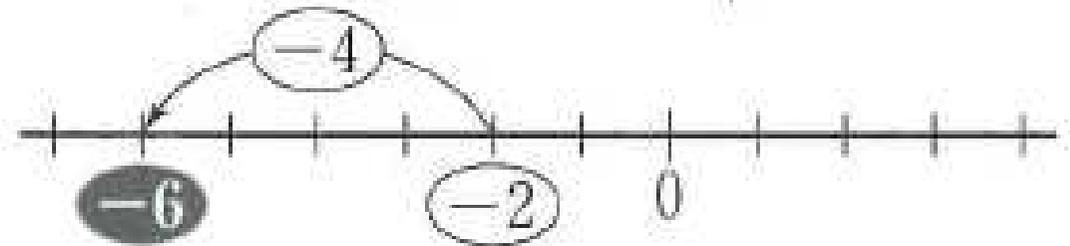
「プラス2 ひく マイナス3」と読もう！

## 教科書P.27 問2

数直線を使って、

$$(-6) - (-2)$$

の計算を説明しなさい。



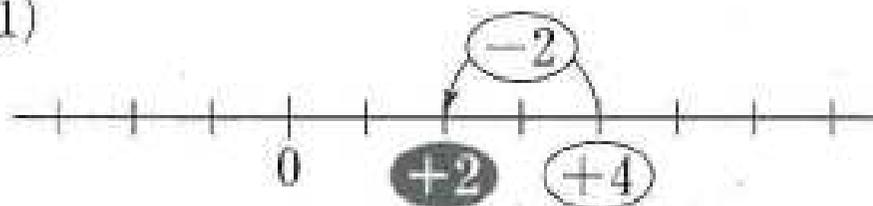
-6は、-2から負の向きへ4動いた位置にあるから、2回目の動きは-4である。

$$(-6) - (-2) = -4$$

# 教科書P.27 問3

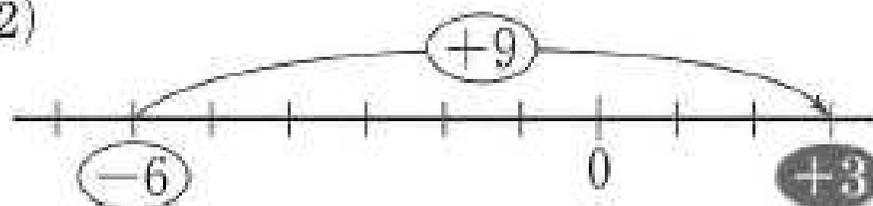
数直線を使って，次の計算をしなさい。

(1)



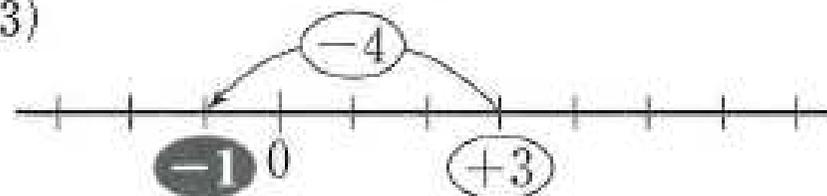
$$(+2) - (+4) = -2$$

(2)



$$(+3) - (-6) = +9$$

(3)



$$(-1) - (+3) = -4$$

(4)



$$(-4) - (-5) = +1$$

# 教科書P.28 問4

次の減法を，加法に直して計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+5) - (+12) \\ & = (+5) + (-12) \\ & = \underline{-7}\end{aligned}$$

「(+12)をひく」  
ということは、  
「(-12)をたす」  
ということと同じです。

加法(たし算)に直したので、  
あとは前回までやっていた  
計算通り。前回までならこ  
の式の後、  
 $= -(12-5)$   
という途中式がありました。

$$\begin{aligned}(3) \quad & (-15) - (+10) \\ & = (-15) + (-10) \\ & = \underline{-25}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (+3) - (-8) \\ & = (+3) + (+8) \\ & = \underline{+11}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & (-7) - (-7) \\ & = (-7) + (+7) \\ & = \underline{0}\end{aligned}$$

# 教科書P.29 問5

次の計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & 0 - (+3) \\ & = 0 + (-3) \\ & = \underline{-3}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & 0 - (-5) \\ & = 0 + (+5) \\ & = \underline{+5}\end{aligned}$$

## 教科書P.29 問6

次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+8) - (+2) \\ & = (+8) + (-2) \\ & = \underline{+6}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (+3) - (+7) \\ & = (+3) + (-7) \\ & = \underline{-4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (+5) - (-4) \\ & = (+5) + (+4) \\ & = \underline{+9}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & (-12) - (+9) \\ & = (-12) + (-9) \\ & = \underline{-21}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & (-27) - (-15) \\ & = (-27) + (+15) \\ & = \underline{-12}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & (-16) - (-16) \\ & = (-16) + (+16) \\ & = \underline{0}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(7) \quad & (+38) - (-12) \\ & = (+38) + (+12) \\ & = \underline{+50}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(8) \quad & (-10) - 0 \\ & = \underline{-10}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(9) \quad & 0 - (-24) \\ & = 0 + (+24) \\ & = \underline{+24}\end{aligned}$$

## 教科書P.29 問7

12, 13ページの各地の最高気温について、次の問いに答えなさい。

(1) 札幌の前日の気温を求める式をつくり、答えを求めなさい。

$$\underline{(-5) - (-2) = -3}$$

(2) 仙台の前日の気温について、(1)と同じように求めなさい。

$$\underline{0 - (-3) = +3}$$

# 教科書P.29 問8

次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (-2.7) - (-3.4) \\ &= (-2.7) + (+3.4) \\ &= +0.7\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (-1) - (+0.8) \\ &= (-1) + (-0.8) \\ &= -1.8.\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & \left(-\frac{3}{4}\right) - \left(+\frac{1}{2}\right) \\ &= \left(-\frac{3}{4}\right) + \left(-\frac{1}{2}\right) \\ &= \left(-\frac{3}{4}\right) + \left(-\frac{2}{4}\right) \\ &= -\frac{5}{4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & (-0.75) - \left(-\frac{3}{4}\right) \\ &= (-0.75) + \left(+\frac{3}{4}\right) \\ &= \left(-\frac{3}{4}\right) + \left(+\frac{3}{4}\right) \\ &= 0\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}0.75 \\ &= \frac{75}{100} \\ &= \frac{3}{4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & \left(+\frac{1}{5}\right) - \left(-\frac{4}{5}\right) \\ &= \left(+\frac{1}{5}\right) + \left(+\frac{4}{5}\right) \\ &= +\frac{5}{5} \\ &= +1\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & \left(-\frac{7}{4}\right) - (+0.4) \\ &= \left(-\frac{7}{4}\right) + (-0.4) \\ &= \left(-\frac{7}{4}\right) + \left(-\frac{2}{5}\right) \\ &= \left(-\frac{35}{20}\right) + \left(-\frac{8}{20}\right) \\ &= -\frac{43}{20}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}0.4 \\ &= \frac{4}{10} \\ &= \frac{2}{5}\end{aligned}$$

# 1 学年 数学

P.31 ~ P.33

加法と減法の混じった計算

# 教科書P.31 問1

次の式を加法だけの式に直しなさい。また、正の項、負の項をそれぞれいいなさい。

$$(1) \quad (+4) - (-3)$$
$$= (+4) + (+3)$$

正の項… +4, +3

$$(3) \quad (-9) + (-4) - (-6)$$
$$= (-9) + (-4) + (+6)$$

正の項… +6

負の項… -9, -4

$$(2) \quad (+7) - (+2)$$
$$= (+7) + (-2)$$

正の項… +7

負の項… -2

$$(4) \quad (-5) - (-3) - (-8)$$
$$= (-5) + (+3) + (+8)$$

正の項… +3, +8

負の項… -5

## 教科書P.32 問2

次の式を加法の式に直してから、かっこを省いて、項だけを並べた式に直しなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+10) - (+15) \\ & = (+10) + (-15) \\ & = \underline{10 - 15}\end{aligned}$$

「たす」と読む  
+の部分は省力  
できます。また、  
式の最初の項が  
+の場合も、そ  
の+を省力する  
ことができます。

$$\begin{aligned}(2) \quad & (-7) - (-9) \\ & = (-7) + (+9) \\ & = \underline{-7 + 9}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (-1) + (-4) - (-7) \\ & = (-1) + (-4) + (+7) \\ & = \underline{-1 - 4 + 7}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & (+6) - (-8) - (+16) \\ & = (+6) + (+8) + (-16) \\ & = \underline{6 + 8 - 16}\end{aligned}$$

## 教科書P.32 問2

$$\begin{aligned}(5) \quad & (+7) - (+3) + (-5) - (-1) \\ & = (+7) + (-3) + (-5) + (+1) \\ & = \underline{7 - 3 - 5 + 1}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & (-2) + (+9) - (+1) - (-4) \\ & = (-2) + (+9) + (-1) + (+4) \\ & = \underline{-2 + 9 - 1 + 4}\end{aligned}$$

## 教科書P.32 問3

次の式を，加法の記号+とかっこを使って表しなさい。

$$(1) \quad 6 - 8$$

$$= \underline{(+6) + (-8)}$$

$$(2) \quad -14 - 13$$

$$= \underline{(-14) + (-13)}$$

$$(3) \quad -4 + 9 - 7$$

$$= \underline{(-4) + (+9) + (-7)}$$

$$(4) \quad 7 - 8 + 6 - 2$$

$$= \underline{(+7) + (-8) + (+6) + (-2)}$$

# 教科書P.32 問4

問2の項を並べた式と、問3の式を、それぞれ計算しなさい。

問2

$$(1) = 10 - 15 \\ = \underline{-5}$$

$$(2) = -7 + 9 \\ = \underline{2}$$

$$(3) = -1 - 4 + 7 \\ = \underline{2}$$

$$(4) = 6 + 8 - 16 \\ = \underline{-2}$$

$$(5) = 7 - 3 - 5 + 1 \\ = \underline{0}$$

$$(6) = -2 + 9 - 1 + 4 \\ = \underline{10}$$

答えの「+2」  
の正の符号も省  
くことができる。

問3

$$(1) = (+6) + (-8) \\ = \underline{-2}$$

$$(2) = (-14) + (-13) \\ = \underline{-27}$$

$$(3) = (-4) + (+9) + (-7) \\ = \underline{-2}$$

$$(4) = (+7) + (-8) + (+6) + (-2) \\ = \underline{3}$$

# 教科書P.33 問5

次の計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & -3 + (-2) - (-9) \\ & = -3 + (-2) + (+9) \\ & = -3 - 2 + 9 \\ & = \underline{4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & 8 - (+7) - 5 \\ & = 8 + (-7) - 5 \\ & = 8 - 7 - 5 \\ & = \underline{-4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & -2 - (-3) + 7 + (-4) \\ & = -2 + (+3) + 7 + (-4) \\ & = -2 + 3 + 7 - 4 \\ & = \underline{4}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & 3 + (-8) - (-5) - 1 \\ & = 3 + (-8) + (+5) - 1 \\ & = 3 - 8 + 5 - 1 \\ & = \underline{-1}\end{aligned}$$

# 教科書P.33 問6

次の計算をなさい。

$$(1) \quad 11 - 17 + 13 \\ = 7$$

$$(3) \quad -3.1 - 5.9 \\ = -9$$

$$(5) \quad \frac{1}{6} - \frac{3}{4} \\ = \frac{2}{12} - \frac{9}{12} \\ = -\frac{7}{12}$$

$$(2) \quad -14 + 19 + 12 - 20 \\ = -3$$

$$(4) \quad -0.6 - (-1) \\ = -0.6 + (+1) \\ = -0.6 + 1 \\ = 0.4$$

$$(6) \quad -\frac{2}{7} + \frac{6}{7} - \frac{3}{7} \\ = \frac{1}{7}$$

# 1 学年 数学

P.34

確かめよう

1

次の計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+3) + (-2) \\ & = 3 - 2 \\ & = \underline{1}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (-14) + (+5) \\ & = -14 + 5 \\ & = \underline{-9}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (-4) + (-6) \\ & = -4 - 6 \\ & = \underline{-10}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & (-8) + (+8) \\ & = \underline{0}\end{aligned}$$

# 2

次の計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+2) - (+9) \\ & = (+2) + (-9) \\ & = 2 - 9 \\ & = \underline{-7}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & (-6) - (-17) \\ & = (-6) + (+17) \\ & = -6 + 17 \\ & = \underline{11}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (+1) - (-5) \\ & = (+1) + (+5) \\ & = 1 + 5 \\ & = \underline{6}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & 0 - (-12) \\ & = 0 + (+12) \\ & = \underline{12}\end{aligned}$$

# 3

次の計算をなさい。

$$\begin{aligned}(1) \quad & (+5) + (-18) + (-5) \\ & = 5 - 18 - 5 \\ & = \underline{-18}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(3) \quad & 2 - 7 \\ & = \underline{-5}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(5) \quad & -2 + 10 - 5 \\ & = \underline{3}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(7) \quad & 16 - (+17) - 13 \\ & = 16 + (-17) - 13 \\ & = 16 - 17 - 13 \\ & = \underline{-14}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(2) \quad & (-9) - (-8) + (-4) \\ & = (-9) + (+8) + (-4) \\ & = -9 + 8 - 4 \\ & = \underline{-5}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(4) \quad & -4 - 5 \\ & = \underline{-9}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(6) \quad & 3 - 7 - 4 + 8 \\ & = \underline{0}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(8) \quad & (-3) + 6 + (-7) - (-9) \\ & = (-3) + 6 + (-7) + (+9) \\ & = -3 + 6 - 7 + 9 \\ & = \underline{5}\end{aligned}$$